

宝探しの挑戦

トレジャーハント

プロジェクト・マニュアル

子供と若者の訓練

次の世代にとどく



内容

ようこそ
流れ
ユーストレーニング
パーティー
キッズトレーニング
これからは

ようこそ

トレジャーハントプロジェクトにようこそ！
多くの人は気づいていないかもしれませんが、神のみ国にとって子供たちは、最大の役割を持っているように思います。二つの理由があります。

まず第一に、子供たちは、大人よりもはるかに福音に応答します。4/14の窓によると、今日のクリスチャンの70%以上が4歳から14歳の間にキリストを信じたということです。そうです、クリスチャンの3分の2が人生におけるその10年間に、福音に応答したのです！私たちの経験から、子供たちは大人の4倍も福音にオープンであると感じます。普通、10人の大人に福音を伝えれば、一人は反応します。しかし、10人の子供に福音を伝えれば、4人が反応するのです！

第二に、子供たちは、大人よりももっと簡単に福音を伝えるのです。大人は、色々な壁があって、自由に福音を伝えるのを躊躇します。例えば、忙しさ、世間体の思惑、複雑なコミュニケーション、恐れや拒絶です。一方子供達は、あまり壁がないし、年代が若いと、全く壁がない場合もあります。ですから、自由に喜んで心にあることを語る事ができるのです。私たちの経験から、子供たちは大人の4倍も福音を自由に語ると思います。

ですから、福音に対する子供の可能性といえば、大人より4倍も反応するし、4倍も自由に語るのです。それは、大人よりも16倍も効果的と言えるかもしれません。画期的な変化を見たいですか？将来に大きな影響を与えたいですか？それは子供です。神のみ国のために子供たちは鍵なのです！

もう一つ付け加えると一時間です。子供たちに、より可能性があるのは、彼らにはもっと時間があるからです。彼らの毎日にもっと時間があるというだけでなく、人生において、大人よりももっと長い年月が残っているのです。福音を広めるために50年以上ある場合もあるのです！

では、子供を動員するのを簡単にするにはどうしたらいいでしょう。そして、子供を適切にフォローアップするには？マンガとパーティー、そして魅力的なクエストのシリーズはどうでしょう。これこそ子供が喜ぶことです。一トレジャーハント・プロジェクトによるこそ！THP（トレジャーハント・プロジェクト）は、子供に伝道し、子供を弟子化するのに最適な方法です。

流れ

THP（トレジャーハント・プロジェクト）は3つの段階があります。

- 1 段階：TH チャレンジ （伝道）
- 2 段階：TH パーティー （繋がり）
- 3 段階：TH ベンチャー （弟子訓練）

それぞれの段階のプロジェクトの準備のため、いくつかのステップがあります。

プロジェクト準備のチェックリスト

参考：若者やユースが、この3つの段階（①子供のトレーニング、②パーティーの準備と開催、③TH ベンチャーでディサイプルシップグループを導く）全てを担当するよう訓練するのが理想的。週に1度、ユースと会い、カブける。（所要時間：3－4週間）ユースを動員するのは、もっと時間がかかるように感じるかもしれませんが、将来的には非常に大切な力となります。けれど、大人が進めても構いません。

1. トレジャーハント・プロジェクトの資料に目を通す。



トレジャーハント・チャレンジ



ゴーカード



トレジャーハント・ベンチャー

2. このマニュアルを読む。
3. 若者を弟子訓練する動機付け。（メッセージ：一つの火から）
4. 若者がプロジェクトの資料に目をとおす。
5. 若者とともに、THパーティーのプランを見る（パーティープランは下記）
6. THパーティーの日にち、時間、場所を若者とともに決める。
7. 若者が子供のトレーニングをするように、若者を訓練する。（訓練詳細は下記）
8. THパーティーのチラシを若者に作ってもらう。（チラシのテンプレートをウェブサイトからダウンロード）



（ダウンロードはウェブサイトより）

準備はオッケーですか？では、始めましょう

1 段階：TH チャレンジ （伝道）

子供たちが TH チャレンジを分かち合えるよう訓練する。（キッズトレーニング参照。所要時間：1 時間）ゴーカードを使って、TH チャレンジを伝え、TH パーティーのチラシを渡してパーティーに誘う。

2段階：THパーティー（繋がり）
THパーティーのセットアップ、開催を通して、新しい子供たちとつながる。

3段階：THベンチャー（フォローアップ、弟子訓練）
子供たちをTHベンチャーグループに誘い、弟子訓練を始める。

では、始めましょう。最初の優先順位は、若者たちを弟子訓練に動機つけることです。

ユーストレーニング

動機付けのメッセージ：

フック：スマートフォンを取り出してみて。手の中にあるスマートフォンに目をやると、つい、メッセージやメール、ポスティングをチェックしたくならない？好きであってもそうでなくても——そうすべきでないとわかっている、惹きつけられてしまう。世の中もそうだ。スマートフォンは、私たちの生き方、繋がり方、時間の過ごし方、自分自身の見方さえも再定義してしまう。もうそれ無し生活は、想像もつかない！多分みんな、それがどこから始まったか、知っているだろう？

そう！カリフォルニアの北部の寂れたガレージだ。そのありふれたガレージは、今は一番のテックツアーの拠点、偉大なオタクの行き着くところ——アップルコンピューターの発祥の地だ。

そう、スマートフォンで知られる iPhone は、アップルによって開発された。そして、アップルは、非常に若い二人の” Steve” によって始まった。スティーブ・ジョブとスティーブ・ウォズニアクだ。

アップルが始まった時、スティーブ・ジョブは21歳だった。しかし、彼が17歳の時、すでに電子装置を発明し、売り始めていた。そして、信じられないほど若い時、13歳で、HP コンピューターのビル・ヒューレットに電話して、夏のアルバイトで雇われた。そして、今日、君が手にしているもので、君の人生に大きな影響を与えている！

小さいものの大きな可能性（みんなにマッチを1本ずつ手渡す）

今、みんなの手にあるマッチを見てみよう。君の可能性を考えてみよう。今は、小さく、冷たいかもしれない。でも、マッチを擦ると、オレンジ色で熱くなる。その小さな炎は、大きくなり、広がり、広大な地を炎で包むこともある。これが君の可能性だ。神様は、この地球に神の国を広げることが願っておられる。私たち一人一人は小さく冷たいマッチを持っているけど、それが、世界を変えるものになりうるんだ。君はどうする？



でも、ほとんどの人は、それを逃している。自分が真に召されているものを見逃しているんだ。神様の夢の代わりに、毎日の生活で気を散らされている。今日、今までになく、気を散らすものが溢れている。iPhoneを覚えている？そう、注意散漫だ。

(新聞紙を高く上げて)

この新聞を見て。

この新聞は、400年前の平均的な人が、全生涯に受ける情報よりもっと多くの情報を含んでいる。そう、彼らの一生分の情報以上だ。それが、現在、私たちは、毎日、これよりも多くの情報を得ている。注意散漫。神様の召命から気をそらされるのは、いとも簡単。でも、本当の弟子は、決して気をそらされないようにする。

実際、私たちは、何か大きなことのために召されている。人生を変えるような何か。世界が変わるような何かに。神様は、私たち一人一人に、次の段階に呼んでおられる。次の段階とは？キリストの弟子となる段階だ。

「でも、私はもう弟子だ。」と考えているかもしれない。本当にそう？では、弟子とはなんだろう？

信者か弟子か

まず、大きな違いを考えよう。クリスチャンには2つの種類がある。信者か弟子か。これらは大きな違いがある。

信者は、たくさんいる。20億人も。世界の3分の1もの人だ。彼らは、教会に行き、罪を犯さないように気をつけ、「良い人」になろうと努力する。彼らは、単なる改心者。改心者はあちこちにいる。

弟子は、あまりいない。そして、弟子はまったく違う存在。彼らは、犠牲を払う。彼らは十字架を背負う。そして、彼らが歩けば、周りの人々の人生が変わるし、悪霊が逃げ出す。

今、大きな問題は、改心者はたくさんいるが、弟子はそんなにいない。私たちは、満足した改心者たちに取り囲まれ、改心者が普通のクリスチャン生活だと思い始めている。私たちは、居心地の良い現状に満足している。

でも、そんなのは私たちのあるべき姿ではない。私たちは、もっと大きなものに属すべきだ。

では、弟子とはどんな人？

じゃあ、世の弟子の例を見て見よう。中国の武道では、弟子はとても重要。これは、教師と生徒の関係ではない。マスターと弟子の関係は、それ以上で、ある意味神聖なものである。

カンフーの偉大なマスターの一人は、中国、香港のイップ・マンである。マスターイップは、青少年のグループを弟子とすることに集中し、彼らは、マスターの言う通りに実際の世の中で技術を磨いていた。香港で、屋根の上の競技に向かい、カンフー学校の「ドア蹴り」をした。「ドア蹴り」は、学校の校長に競技に出るようチャレンジした。もし、校長が負ければ、チャンピオンは、校長に教えることをやめさせる権利を持った。

香港の多くのカンフー学校は、イップ・マンの少年たちによって閉鎖させられたと言う。そして、これらの少年たちは、偉大なマスターになった。そのうちの一人が、世界的に有名な、ブルース・リーだ。



少年たちは、彼らの世界にインパクトを与えた。

弟子訓練は、世にインパクトを与えるのだ。

イエスは、君の救い主？だったら、イエスは君のマスターであるべきお方で、君はイエスの弟子であるべきだ。そして、イエスの弟子として、君は世の中に大きなインパクトを与えることができる。

弟子とは何？

さあここで、やっと最初の質問に答えるよ。弟子って一体何？ちょっと視点を明確にするため、まず、弟子ではないことを見てみよう。弟子ではないのは：礼拝出席者、聖書を信じる人、日曜学校の教師、神学校の卒業生、牧師、宣教師、偉大なキリスト教書籍の著者、聖書の学者、または、すごい素晴らしい人。

これらのどれか、または全部当てはまっても、弟子とは言えないんだ。なんだって！？そう、これらのことで、弟子になれるわけではないんだ。弟子というのは必ず次のことがある。「弟子は、マスターに従う」ということだ。そう、君は、良いことを色々するかもし

れないし、賞賛に値するポジションにつくかもしれないけど、大切な1つのことを忘れてしまうことがあるんだ。マスターに従うということ。

イエスは何をした？弟子を作った。

マスターに従うということは、割と簡単なこと。マスターがすることをするという。では、「マスターは何をする？」聖書には、「イエスは、失われた人を探して救うために来た。」とある。ここで、私たちがよく見逃してしまうことがある。

私たちはよく、イエスの生涯は、十字架と復活が中心と考える。確かにそれはクライマックス。でも、それは、たった3日の出来事。イエスは、その前の3年間、毎日何をしていた？弟子を育てていた！弟子を育てることは、イエスの一番の優先順位だった。彼は、普通の人々を、世界を揺るがす人々にしたんだ。彼らは歴史を変えたんだ！

もし、マスターが弟子を育てたのなら、私たちも、マスターがしたことをして、弟子を育てよう。それは当然のことだ。

真の弟子は、弟子を育てる！

イエス様は、君のマスター？君は、イエス様の弟子？だったら、君も弟子を育てよう。

君は、イエスに従う？

君は、どうやって弟子を育てるのか分からないかもしれない。でも、大丈夫。物事の初めはいつもそう。どうしていいのかわからない。でも、従う。一歩踏み出し、冒険に突入する。

ほとんどすべての映画は、マジック方式があるのを知ってる？映画は、ありふれた生活から始まり、主人公が、その世界を変える何かをするようチャレンジを受ける。それは難しい選択で、普通、主人公は、最初抵抗する、、、。

フロド・バギンズが指輪をモルドウへ持っていくことを考えて。キャットネス・エバディーンがハンガーゲームの参戦者となったこと、カンフーパンダのポーがドラゴン戦士になることを目指したこと、。誰もそうしたくなかった。でも、難しい選択をして、彼らはヒーローになったんだ。

君は、ヒーローになるよう召されている。今までは、一本の冷たいマッチを手にしていただけかもしれない。今、火をつけることができる。今、マスターについていくことができる。今、彼に従い、どうやって弟子を育てるのか学ぶことができる。そうすることによって、君は、世界を変えるんだ。楽なことではない、でもシンプルだ。

すごくいい方法は、トレジャーハントプロジェクトを始めることだ。

（プロジェクトの流れを説明する：TH チャレンジ、TH パーティー、TH ベンチャー：どう
いうもので、どんなことができるか）

これで、動機付けされたグループができる。TH プロジェクトを紹介し、資料の説明をし
て、一緒に TH パーティープランの詳細を見て、自分たちの状況に合わせて調整する。

TH パーティー

（全体時間 60分）

パーティー計画表

ウェルカム

ゲーム1（プライズ?）

歌・賛美

ゲーム2

分かち合い

お話（ソルト・トーク）

誘い

スナック、ピザ、お好み焼き、ケーキ、クレープ?

賛美

閉会

ウェルカム:

トレジャーハントパーティーによろこそ!!!!

トレジャーって、何?トレジャーハントチャレンジ（ポケットマンガ）にも書いてあった
よね。一番素晴らしいトレジャーは、神様を知ることだよ!全能で、創造主なる、全ての
主である神様。この世の中にある、全ての金も宝石もお金も、全部神様のもので、宇宙の
星だって支配しておられる方。その神様が、宝だと思っているものはなんだと思う?君だ
よ!

聖書は言っている。

(申命記7：6) あなたの神、【主】は、地の面のすべての国々の民のうちから、あなたを選んでご自分の宝の民とされた。

みんなはどうか分からないけど、僕は、神さまに宝物と言われるほど価値があるとは思えない。でも、神さまはそう思ってくれているんだって！すごいよね！
だから、一緒にお祝いしよう。ゲームをしたり、おいしいものを食べたり、お互いを知り、神さまを知って、楽しいときを過ごそう！
じゃあ、ゲームを始めよう！

ゲーム 1: トリビアクイズ

質問の例：

1. チョコレートはスイスで始まった。(正解は南アメリカ)
2. iPhone は、2002年に出始めた。(正解は2007年)
3. ミニマウスは、今80才を過ぎている。(正解)
4. ピカチュウは、最初のポケモンのモンスター(正解はライドン)
5. ハローキティの家はロンドンにある。(正解)
6. ???

歌・賛美:

ゲーム 1: (①か②どちらかを選ぶ)

① ホントかウソか

五人くらいのグループに分け、それぞれのグループにユースか大人のリーダーがつく。

みんなに紙を1枚ずつ配り、そこに、自分のことで、みんなが知らないようなことを3つ書いてもらう。2つは本当のこと、1つは嘘を。グループの中で、一人ずつ、それぞれ3つのことを読んで、どれがホントでどれがウソかを当ててもらおう。

この簡単なゲームはいつもサプライズがあり、楽しい。そしてお互いのことをもっと知ることができる。

② 自画像

みんなに紙とえんぴつを配る。3分間のうち、言葉や数字を書かないで、自分の特徴を表す自画像を描いてもらう。3分経ったら、リーダーは、紙とえんぴつを集める。グループに、1枚ずつ絵を見せ、誰の肖像画かみんなで当てる。当たったら、描いた人は、自分の特徴をどう表したか説明する。

分かち合い

それぞれのグループが全体に、ゲームの中で出た、一番興味深かったことを発表する。

ソルトトレーク:

みんな、トレジャーハント ポケットマンガを読んだよね。
その中でどんなことを覚えている？主人公の二人は、イエス様からすごい影響を受けたよね。ヒカりは、本当の力は何かを見つけた。マナは、将来を恐れる必要がないって分かった。

この二人みたいに、イエス様を知れば知るほど、みんなの人生は変えられ、もっと良くなる。今日は、もう一つのストーリーを話すね。イエス様がすごい奇跡をした話だよ。

ヨハネ6章

6:1 その後、イエスはガリラヤの湖、すなわち、テベリヤの湖の向こう岸へ行かれた。

6:2 大ぜいの人の群れがイエスにつき従っていた。それはイエスが病人たちになさっていたしるしを見たからである。

6:3 イエスは山に登り、弟子たちとともにそこにすわられた。

6:4 さて、ユダヤ人の祭りである過越が間近になっていた。

6:5 イエスは目を上げて、大ぜいの人の群れがご自分のほうに来るのを見て、ピリポに言われた。「どこからパンを買って来て、この人々に食べさせようか。」

6:6 もっとも、イエスは、ピリポをためしてこう言われたのであった。イエスは、ご自分では、しようとしていることを知っておられたからである。

6:7 ピリポはイエスに答えた。「めいめいが少しずつ取るにしても、二百デナリのパンでは足りません。」

6:8 弟子のひとりシモン・ペテロの兄弟アンデレがイエスに言った。

6:9 「ここに少年が大麥のパンを五つと小さい魚を二匹持っています。しかし、こんなに大ぜいの人々では、それが何になりましょう。」

6:10 イエスは言われた。「人々をすわらせなさい。」その場所には草が多かった。そこで男たちはすわった。その数はおよそ五千人であった。

6:11 そこで、イエスはパンを取り、感謝をささげてから、すわっている人々に分けてやられた。また、小さい魚も同じようにして、彼らにほしだけ分けられた。

6:12 そして、彼らが十分食べたとき、弟子たちに言われた。「余ったパン切れを、一つもむだに捨てないように集めなさい。」

6:13 彼らは集めてみた。すると、大麦のパン五つから出て来たパン切れを、人々が食べたうえ、なお余ったもので十二のかごがいっぱいになった。

ここで、どんな奇跡が起こったの？ たった一つの弁当があったけど、何人が食べたの？ 残りはあった？ どうしてこんなことが起こったの？ ここで算数は役に立たないよね。でも、神さまはこの世の法則で制限されることはないんだ。

さて、この弁当は、どこからきた？ そう、少年のものだったよね。この少年は、お腹がすいていたと思う？ 彼は、ひとりになって、この飢えた群衆からはなれて、自分の弁当を内緒で食べることで出来たよね。そして、次の日に便所に行って、この話は終わることだって出来た。

でも、そうじゃなかった。自分で食べちゃうんじゃないかと、少年は全部をイエス様にあげたんだ。そのとき、イエス様はそれをどうした？ イエス様は歴史を変えた。神さまと一緒に、私たちが持っているものがどんなに小さくても、関係ない、すごいことが起こるんだ、ということを示された。少年は、このすごいストーリーを生涯かけて話したし、孫にも話しただろうね。それだけじゃなくて、このストーリーは、何千年も語られ、いま、私たちもそれを語っている。

イエス様はすごいお方だよ！ だから、この世界中誰よりも多くの人々がイエス様について行っているんだ。だから、みんなもイエス様のことをもっと知るようにチャレンジしたい。どうやって？ それは、一緒にやるんだ。トレジャーハントベンチャーは、5回の学びになっている。5回の学びで、みんなはイエス様のことをもっと良く知ることが出来る。イエス様は、永遠に君の友だちになってくれるよ。しかも、みんなは、つぎの3つの秘密の答えを学ぶことが出来るよ。

どうして聖書はずーっと世界のベストセラーなの？
世界で一番有名なシンボルは何？ どうして？
どんなことが起こってもハッピーでいられる秘訣は？

だから、トレジャーハントベンチャーに参加しよう。5回の学びで、君がイエス様を知り、神さまを実際に体験出来るのを助けてくれるよ！

誘い

それぞれのグループに THベンチャーを見せる。THベンチャーのサインアップシートに申し込むよう、子供達を促す。

スナック

歌・賛美

閉会

みんな、今日パーティに来てくれて、ありがとう！楽しかった？今度はTHベンチャーで会おうね。
閉会の祈り。

キッズ トレーニング

(所要時間：1時間)

ゴール

伝道の動機付け
誰でも出来ると納得させる
行動を促す

「私もイエス様のことを伝えたい」
「私にも出来る」
「どんなことをしてでもやる」

トレーニングの流れ

やる気トークで確信の基礎を築く
トレジャーハントを読む
計画を理解する
ペアで練習：TH チャレンジ、ゴーカード、パーティーのチラシを持って練習。
祈りと動機付け

やる気トーク

質問するよ。考えてみて。今までみた、一番美しいところって、どこだった？今、目を閉じて、そのことを想像してみて。(しばらく経って) さあ、目を開けて、どんなところが教えて。

次の写真を見てみよう。

(パワーポイントで写真を見せる)

そこに行きたいと思う？

ここよりも、もっともっと、ずーっときれいで、素晴らしくって、驚くようなところがあるって、知ってる？そこは、あまりにもすごすぎて、想像もつかないほどだよ。どこだか分かる？そう、天国だね。

神さまが、みんなが住んでる世界を造るのに、どれだけかかった？そう、6日間だよ。でも、イエス様が、天に私たちの場所を備えに行くんだと言われて、それからどれだけ経っている？2000年だよ。2000年もイエス様が準備しておられたら、そりゃあすごいところだよ！！

そして、天国で一番素晴らしいことは、イエス様がそこにいるってこと。イエス様ほど君を愛している方は誰もいないよ！

(パワーポイントで、イエス様とゆかいな弟子たちの絵を見せる)

おととと。まちがい、まちがい。

(パワーポイントで、イエス様と子どもの絵を見せる)

でも、日本で、ほとんどの人が、たぶん、みんなの家族、近所の人、学校の友だちのほとんどが、天国に行けないんだ。聖書ははっきり、すごく恐ろしいところがあるって言うている。

イエス様が、聖書でそのところについてよく話していた。そこは、地獄なんだ。そこでは、焼かれて嘆き悲しんで、歯ざしりするんだってイエス様が語られた。

そこがどんなところか想像した絵を見てみよう。

(パワーポイントで、次の3つの映像を見せる)

こんなところに、永遠にいるとしたら、どう感じるだろう？そこでは、互いに憎しみあっているんだ。これらは、ゲームからの映像だけど、地獄は、もっともっと恐ろしいところだよ。

イエス様は、みんながそこへ行くことから救ってくれたんだ！

(パワーポイントで、十字架の映像を見せる)

イエス様が君を救ってくれた、そして、君が他の人もそこに行かないように助けることが出来るんだ。

(パワーポイント：傷跡にさわっている映像)

イエス様は、私たち一人一人が、他の人を助けることを願っておられる。永遠の地獄の苦しみから彼らを救い、代わりに、天国で永遠に喜ぶために。

イエス様は、イエス様の愛と救いをこの世界で伝えるために、君を招いておられる。それは、すごい特権で、君がする一番大切なことなんだ。学校にいったり、宿題をやったり、スポーツが上手になったり、人気者になることより、もっと大事なことなんだ。他の人がイエス様に出会って、天国に行けるよう助けることは、どんなことより大事なことだよ。

そして、それは、実際簡単だし、君にも出来ることだ。

君のすることは、このポケットマンガを分かち合うこと。

トレーニング

1. 子供たち全員に、それぞれトレジャーハントを読んでもらう。（時間をとる）
2. しばらく経ってから、トレジャーハントのどこが一番好きだったか聞く。
3. ゴーカードを紹介する。
 ゴーカードの3つのステップを説明する：イントロ、リード、さそい
4. パーティーのチラシを見せ、トレジャーハントパーティーはすごく楽しいと説明する。ゲームやおやつ、そして友だちがイエス様のことをもっと知れるよう助けること。彼らがすることは、友だちを誘い、楽しいときを過ごすこと。
5. 子供たちにペアになってもらい、3つのステップを練習する。
 交代して、全員が練習出来るようにする。

動機付け

私たちは、どうしてイエス様を伝えるの？その理由は？（天国、地獄、イエス様がそうするように私たちに語っておられる、イエス様が私たちのためにすべてを与えられた、、、など）

子供が福音を伝え、人々の人生に影響を与えたストーリーを語る。もし、その子供の写真があって、パワーポイントで見せることができるとベスト。

例；卓の証：

卓君は、東京に住んでいました。ある日、イエス様について書いてあるトラクトをもらいました。彼は、それをどうしたと思う？卓君は、それをお兄さんの洋二君に見せました。二人とも、イエス様を救い主として受け入れました。そして、お母さんにイエス様のことを伝え、お母さんもイエス様を信じました。お母さんはその後、知っている人みんなにイエス様のことを伝えはじめました。3年間で、お母さんに導かれて50人が洗礼を受けたのです！卓君と洋二君のお父さんもイエス様を信じました。この人たちはみんな、イエス様を信じて、天国へ行けるのです。なぜなら、一人の少年が小さなトラクトを他の人に伝えたからです。それが、私たちがすべきすべてのことです！

今、祈りましょう！神さまが私たちに勇気を与えてくださるように。そして、周りの人たちの心を開いてくださるように。

それぞれの子供たちがユースとつながりを持って、祈ってもらい、質問や話したいことを分かち合えるよう、グループを作る。

励まし続ける

ここまでが、ユースの訓練、パーティーの計画、子供の訓練、パーティーの開催、THベンチャーの開始です。これでストップしないでください。このプロジェクトを繰り返しおこなってください。そして、新しい子供達も、友達にシェアできるように励ましましょう。子供達がユースになったら、彼らが次の世代を弟子訓練できるように育てていきましょう。子供とユースに時間と労力を注ぎ続けていきましょう！

スペシャルボーナス

THベンチャーには、ひく Hook、よむ Book、みる Look、やる Took、という流れがあります。これは、ローレンス・リチャーズ（創造的聖書の教え）によってデザインされた方法で、レッスンやメッセージを組織立てるのに、非常に役立つ効果的な方法です。リチャーズのアイデアを拝借して、「人生を変える教え方のスペシャル・レシピ」をここに記載します。子供達の心を捉えるのに役立ちます。

人生を変える教え方のスペシャル・レシピ

人々の人生が、強烈にインパクトを受けるのを見たいですか？あなたが聖書を教えたり、説教するとき、いつも心に留めておくべき簡単なパターンがあります。覚えるのも簡単だし、実践するのも簡単です。それは、次の4つのステップです。

HOOK（興味を）引く：「引く」は、準備。注意や関心を引き、好奇心をそそります。

神のみ言葉は、計り知れない贈り物で、その贈り物を注意深く包む（ラッピング）ことが大切であることを、常に覚えてください。包むこと（ラッピング）は、配慮を伝え、期待を生み出し、最大限のインパクトを与えます。イエス様も hook を使い、関心を引きました。「引く」（hook）は、ユーモア、ストーリー、体験、注目される統計、引用、質問、ドラマ、絵や写真、ビデオ、意味を伴う物を使うこともあります。ちょうど適した「引く」（hook）をどのように選びますか？あなたが教えようとしている人々を知ることが大切です。忘れないでください；教えようとしている人々を知るとは、教える内容ほど大切です。

BOOK 読む：「読む」は、集中。神の真実に導きます。

さあ、人々は「引く」で気持ちをそそられました。これから読もうとするみ言葉に、「引く」がどう関わっているか、効果的にみ言葉につなげることが必要です。「読む」で、とても重要なのは、どれだけのみ言葉を含むか、です。どれだけ引用聖句を入れますか？たくさんあれば良いというわけではありません。多すぎるのは、いつも良くないことです。半分の量であれば、2倍良い、ということがよくあります。どうしても必要なみ言葉でなければ、省略してください。一般的には、一つの分かり易い、鮮明なテーマが強調されるべきです。情報が多すぎて、何を言おうとしているか分からなくなってしまふ、ということがよくありますが、シンプルで、忘れられないようにしましょう。

LOOK 観る： 「観る」は、深める。生ける真実なみ言葉の、背景や密接な関わりを調べます。

「観る」は、聖書的な文脈や、私たちの文化の背景に注意しながら、いつも、「私」の状況を考えるようにします。それを聞く全ての人が、「これが私にとってどんな意味があるのか？」に、取り組むべきです。この真理が、私の考え、態度、価値観、日常の生活、これからの道にどのように影響を与えるかを考えます。

TOOK やる： 「やる」は、変化。真理のみ言葉が一人一人の人生に働きかけるのを助けます。

「やる」は、知識が生活の変化となることです。考え方や態度がはっきりと変化するのでなければ、学びは単なる情報の増加で、成長になりません。み言葉を学ぶゴールは、成長することです。すなわち、個人のトランスフォーメーション（霊的成長）であり、神の栄光の表れ、御国の拡大です。「やる」は、私たちが、何をどう変わるかを具体的に実践するのを助けます。

み言葉の教えや説教の中で、「引く」と「やる」がないことが、とてもよくあります。これは、本当に残念なことです。「引く」がないと、人々は、学びに心が整えられません。「引く」がなくて、人々は退屈しているのです。「やる」がないと、人々の人生が何の変化もないようです。「やる」がなくては、人々の時間も、私たちの時間も無駄にしているのです。それは不注意な教えですが、よくあることです。ですから、学びのプロセスをレベルアップし、特別に注意深く準備して、人々の興味をそそり、魅了しましょう。人々が関心を持って聞き、生活の変化を望むように、心がけようではありませんか。